様式第２号(事業別概要)

No.

平成２５年度　一般会計 予算見積 事業別概要書（当初）

款	9. 教育費	大事業	15. 志津公民館活動事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	3. 公民館費	担当所属	志津公民館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額
経常	単独	計画	2,580	△31

実施計画			5年間計画額	-
	第３章	「心豊かな人づくり、まちづくり」 ～教育の充実、スポーツ活動の推進～	平成23年度	-
	基本施策３	生涯学習による地域活動が盛んなまちにします	平成24年度	-
			平成25年度	-
	施策２	公民館・図書館などで社会教育事業を推進します	平成26年度	-
			平成27年度	-

本年度事業費	（歳　入）	（歳　出）
本年度当初要求額		2,549
本年度当初査定額		

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								2,549
本年度当初査定額								

＜事業に関する説明＞

（事業の概要）・家庭教育に関する事業を開催します。
・青少年教育に関する事業を開催します。
・成人教育に関する事業を開催します。
・団体育成に関する事業を開催します。
・広報活動を行います。
・図書等の貸出しに関する業務を行います。

（事業の目的）多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。

（事業の効果）・公民館事業へ参加することにより、市民の地域に対する関心を高めます。
・公民館事業へ参加することにより、地域住民が「集い」「学び」「結ぶ」という目的のため、住民相互のネットワーク化を図ります。

（事業実施上の問題点）少子高齢化や自由時間の増加等社会生活の変化にともない、多様化する公民館へのニーズに対応した事業活動を行う必要があります。

（前年度からの見直し点）主催事業に必要な需用費を充実させる一方、折込手数料の設計の見直し等を行い、経費の節減に努めました。

（見積についての特記事項）・住民の幅広い学習活動の支援。
・関係機関との有機的な連携による事業の推進。
・学習成果が地域社会に還元され地域の人材が活用される環境づくり。
・佐倉・城下町400年記念事業の推進
を館の目標として掲げています。

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
08	1,110	1,110	0
11	730	714	16
12	439	454	△15
13	200	200	0
14	70	102	△32

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源								2,549		2,580	△31

（佐倉市）